中小企業地域資源活用促進法に基づく

わが市町村のふるさと名物は



ふるさと名物





福井県坂井市が応援するふるさと名物

九頭竜川の豊かな水の恵み により育まれた米や麦、大豆、 そば等の加工品









、応援宣言/

福井県坂井市

地域の プロフィール

面積209.67km 人口95,509 (平成30年1月1日現在)



三国祭

丸岡城



東尋坊

坂井市は福井県の北部に位置し、平成18年3月20日坂井郡の三国町・丸岡町・春江町・坂井町、4町が合併して誕生しました。

市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。

中部には広大な坂井平野が広がり、稲作を中心として麦・大豆・そばを組み合わせた水田農業が、また西部には坂井北部丘陵地や三里浜砂丘地が広がっており、園芸を中心とした農業が展開されています。

土地利用を地目別にみると、田畑が約36パーセント、山林が約31パーセントを占めており、豊かな自然環境に包まれています。







らっきょう畑



稲の刈取り

ふるさと名物の内容





坂井平野



九頭竜川

◆福井米、大麦、ふくこむぎ、大豆、そば

福井県の穀倉地帯である坂井平野を中心に、水稲、麦、大豆、そばといった土地利用型作物の生産が盛んです。

稲では「コシヒカリ」「ハナエチゼン」の作付を中心に、「あきさかり」「いちほまれ」という新しい品種や酒米「山田錦」の作付も積極的に行われています。

また、全国に先駆けて水稲直播栽培に取り組むとともに、生産組合・農業法人への農地集積を積極的に進め、規模拡大など、効率的な生産が行われています。

近年は、コシヒカリの高温登熱を回避する「さつき半ばの適期田植え」や、クリムソンクローバーによる緑肥栽培、九頭竜川パイプラインから運ばれる清涼な水を使った米づくりに取り組むなど、食味と品質の向上に向けた活動に力を入れています。

また、転作の主力作物である大麦(六条大麦)は全国一の作付面積を誇っており、小麦では福井県オリジナルの品種である「ふくこむぎ(福井県大3号)」の栽培も増加してきています。

大豆では新品種「里のほほえみ」が普及しつつあり、更なる増産と品質の向上が見込まれます。また坂井市は日本有数のそばの産地とされており、丸岡地区で栽培される丸岡在来のそばが県外でも人気です。

加えて、白ネギ、キャベツ、伝統野菜の越前白茎ごぼうといった水田を活用した大規模園芸の取り組みも広がりつつあり、多様な農業が展開されています。

ふるさと名物の内容

2ふるさと名物



大豆入り麦茶

◆九頭竜川の豊かな水の恵みにより育まれた 米や麦、大豆、そば等の加工品

九頭竜川の清らかな水で育った米や麦等の農産物は、農業者の所得向上や、地域の活性化を目的に様々な特色ある加工品の開発がすすめられています。

その清らかな水と米で作られる日本酒や、米粉で作るパンや麺、早刈りの青みがかったそば粉で作るスイーツ、準強力粉であるふくこむぎで作るサクサクとした食感のパンや、大豆入りの麦茶や油揚げ・豆腐といった食品加工品から、大豆を使った石鹸といった生活用品に至るまで多岐にわたっています。

また、近年は市内にも農家レストランなどの飲食店が多くオープンしており、農産物 直売所も坂井地域交流センターにある「いねす市」や、道の駅みくににある販売所に 加えて、平成29年にはゆりの里公園内にも「ゆりいち」がオープンしており、工夫を凝 らした美味しい加工品が各店舗の『名物』として、注目と来客者を集めています。



福井県のソウルフード油揚げ



坂井市産の農産物を使った スイーツ



ふくこむぎで作ったパン



清らかな水と米で 作られる日本酒

市の取り組み





展示会出展



新商品開発

◆知的財産権等取得支援

特許、実用新案、意匠、商標登録に要する経費を補助することにより、中小企業者における新たな開発、事業創出等を助長し、市内産業の競争力の強化を図るための支援を行っています。

◆産学官連携促進支援

大学や公的研究機関との共同研究等に要する経費を補助することにより、地域を支える中小企業が抱える技術的課題等を解決し、地域における中小企業者の技術開発力等の向上が図られるよう支援を行っています。

◆展示会出展支援

国内外で行われる各種展示会出展に要する経費を補助することにより、中小企業者における新たな販売先や取引先の獲得が図られるよう支援を行っています。

◆新商品開発支援

新商品開発に要する経費を補助することにより、地域性等を活かしたオリジナル商品による産業振興や地域振興が図られるよう支援を行っています。

◆販路開拓支援

県外での自社製品等の販路開拓を行うために要する経費を補助することにより、中 小企業者の持続的な発展を実現できるよう支援を行っています。

市の取り組み



アンテナショップ 越前がにの解禁に合わせて販売

◆アンテナショップやふるさと納税返礼品で全国に発信

平成28年8月20日にオープンした、東京都品川区戸越銀座商店街にある「坂井市アンテナショップ」は、農家から直送する米や野菜などの農産物や加工品、越前がに、地酒といった市の顔ともいえる代表的な食材を中心に、首都圏の方々から好評を得ております。また、販促イベントなどを積極的に実施し、商品販売はもとより、特産品のPR、観光案内・誘客、市の情報発信などを行っています。

また、平成29年からは市内の事業者等から応募のあった300品目以上の品物を、 ふるさと納税の返礼品として寄附者に発送しており、ふるさと納税が注目を集める今、 坂井市の魅力あふれる特産品を全国にPRする絶好の機会にもなっています。



アンテナショップ 賑わいをみせる店内の様子



アンテナショップ 店舗スタッフの半数が坂井市出身者



坂井市ふるさと納税